



報道発表資料の配信日時 9月16日(金) 18時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度(2022年度) 檜山振興局管内の長寿者について																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>1 目的 9月15日の「老人の日」を迎えるにあたり、檜山管内長寿者の概要は次のとおりです。</p> <p>2 檜山振興局管内長寿者の概要(令和4年9月1日現在)</p> <p>(1) 管内の男女最高齢者</p> <table border="1" data-bbox="475 891 1273 1102"> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>年齢</th> <th>氏名</th> <th>生年月日</th> <th>居住地住所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>102歳</td> <td>非公表</td> <td>非公表</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>106歳</td> <td>(ハマグチ カツ) 濱口 カツ</td> <td>大正5年2月24日</td> <td>せたな町</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 檜山振興局管内百歳以上長寿者数の推移(過去5年間)・・・資料1</p> <p>3 参考 令和4年9月1日現在における北海道内長寿者の概要・・・資料2</p>			性別	年齢	氏名	生年月日	居住地住所	男	102歳	非公表	非公表	非公表	女	106歳	(ハマグチ カツ) 濱口 カツ	大正5年2月24日	せたな町
性別	年齢	氏名	生年月日	居住地住所														
男	102歳	非公表	非公表	非公表														
女	106歳	(ハマグチ カツ) 濱口 カツ	大正5年2月24日	せたな町														
参考	男性の最高齢者の方は老人週間(9月15日～9月21日)の間、年齢は102歳のままです。																	

報道(取材) に当たって のお願い	取材について 高齢者本人等への個別取材にあたっては、各町担当者まで必ず連絡を取り確認を行ってください。
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク

担当 (連絡先)	檜山振興局保健環境部社会福祉課(担当:小野寺) TEL 0139-52-1274
-------------	---

檜山振興局管内百歳以上長寿者数の推移（過去 5 年間）

（単位：人）

年度	百歳以上長寿者		
	男性	女性	計
平成 30 年度	6	5 0	5 6
令和元年度	5	4 6	5 1
令和 2 年度	5	5 1	5 6
令和 3 年度	6	3 8	4 4
令和 4 年度	6	3 8	4 4

注 1 各年度とも 9 月 15 日時点における年齢を基礎として、百歳以上の高齢者の人数を計上している。

2 各年度とも 9 月 1 日を基準としてとりまとめた人数。

令和4年度（2022年度）道内高齢者の概要

9月15日の老人の日を迎えるにあたり、北海道保健福祉部で取りまとめた道内高齢者の概要は、次のとおりです。

- 1 道内の100歳以上高齢者数 4,440人（男性 585人・女性 3,855人）
 参考：令和3年度 4,160人（男性 537人・女性 3,623人）

注1 令和4年9月15日時点における年齢を基礎として、100歳以上の方の数を計上しています。

2 令和4年9月1日現在で取りまとめたものです。

2 年齢別100歳以上高齢者数

年齢区分	男 性	女 性	計
112歳	0人	2人	2人
111歳	0人	2人	2人
110歳	0人	5人	5人
109歳	1人	5人	6人
108歳	2人	18人	20人
107歳	1人	27人	28人
106歳	6人	63人	69人
105歳	12人	112人	124人
104歳	27人	206人	233人
103歳	43人	302人	345人
102歳	82人	639人	721人
101歳	150人	923人	1,073人
100歳	261人	1,551人	1,812人
計	585人	3,855人	4,440人

3 振興局・指定都市・中核市別百歳以上高齢者数

区 分	男 性	女 性	計
石狩	43人	295人	338人
渡島	16人	100人	116人
檜山	6人	38人	44人
後志	30人	191人	221人
空知	46人	323人	369人
上川	25人	155人	180人
留萌	8人	62人	70人
宗谷	7人	48人	55人
オホーツク	39人	236人	275人
胆振	51人	294人	345人
日高	12人	54人	66人
十勝	38人	256人	294人
釧路	14人	146人	160人
根室	5人	49人	54人
(振興局計)	340人	2,247人	2,587人
札幌市	182人	1,164人	1,346人
旭川市	41人	259人	300人
函館市	22人	185人	207人
(全道計)	585人	3,855人	4,440人

4 道内男女別長寿上位者名簿 別紙1のとおり

注：男女別長寿者上位 10 名の方々の氏名等を掲載したものです。

5 夫及び妻のいずれも 100 歳以上の夫婦の状況 別紙2のとおり

6 100 歳高齢者への祝状等の贈呈

(1) 今年度中に 100 歳になられる方（大正 11 年 4 月 1 日から～大正 12 年 3 月 31 日までに生まれた方）に、内閣総理大臣から祝状及び記念品（銀杯）が贈呈されます。

① 道内の贈呈対象者数 2, 261 人（男性 326 人 ・ 女性 1, 935 人）

参考：令和 3 年度 2, 131 人（男性 321 人 ・ 女性 1, 810 人）

② 札幌市、旭川市及び函館市在住の方々には、それぞれの市から、それ以外の地域にお住まいの方々には各総合振興局（振興局）又は市町村からお届けします。

(2) 知事からの祝状及び祝品の贈呈は次のとおりです。

① 贈呈対象者 今年度新たに、道内最高齢者となった方（男女別各 1 名）

今年度新たに、いずれも百歳以上になられる夫婦

② 祝品の内容 祝状及び祝品（額縁）

③ 今年度の贈呈対象者

<道内最高齢者>

・男性：藤田 定助 さん（109 歳・枝幸郡浜頓別町）

・女性：※公表不可（112 歳）

<夫及び妻のいずれも百歳以上の夫婦>

・新規に該当する 10 組（詳細は別紙 2 のとおり）に知事名の祝状及び祝品を贈呈。

7 地域で話題の長寿者 別紙3のとおり

8 老人の日・老人週間の行事等

(1) 期 間

（老人の日）令和 4 年 9 月 15 日（木）

（老人週間）令和 4 年 9 月 15 日（木）～21 日（水）

(2) 趣 旨

多年にわたり地域社会の発展のために力を尽くされた高齢者の方々の長寿を祝い、広く敬老の思想を普及し、高齢者の生きがいと健康を高める機会とするために実施します。

(3) 標 語

「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」

(4) 関連行事

老人の日・老人週間を中心に、国、都道府県、各市町村でそれぞれ関連行事が行われます。

① 老人週間啓発事業「パネル展」（主催：社会福祉法人 北海道社会福祉協議会）

9 月 21 日（水）、22 日（木）道民活動センタービル（かでの 2・7）1 階展示ホール

② 全道シルバー作品展（主催：社会福祉法人 北海道社会福祉協議会・北海道文化団体協議会）

9 月 30 日（金）～10 月 4 日（火）道民活動センタービル（かでの 2・7）1 階展示ホール

9 参 考

(1) 北海道の65歳以上人口及び高齢者人口比率

区 分		R 4. 1. 1 現在	R 3. 1. 1 現在
北海道	65歳以上人口	1, 672, 451人	1, 667, 095人
	高齢者人口比率	32.5%	32.1%
	47都道府県中の順位	18位	18位
全 国	65歳以上人口	35, 735, 422人	35, 581, 845人
	高齢者人口比率	29.0%	28.7%

参考資料：総務省「住民基本台帳」

(2) 日本人の平均寿命

	R 3	R 2
男 性	81.47歳	81.56歳
女 性	87.57歳	87.71歳

参考資料：厚生労働省「令和3年簡易生命表」

■老人の日【9月15日】

祝日法改正により、敬老の日を第3月曜日に移すに当たり、2001年に老人福祉法第5条を改正し、9月15日を「老人の日」、同日から21日までの1週間を「老人週間」とした。国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促すことを目的としている。

■敬老の日【9月第3月曜日】

国民の祝日のひとつ。国民の祝日に関する法律（祝日法）では、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としている。元々は9月15日だったが、2001年の祝日法改正（いわゆるハッピーマンデー制度適用）によって、2003年から9月第3月曜日となった。

【連絡先：北海道 保健福祉部 高齢者支援局 高齢者保健福祉課 介護運営係 内線 25-657】

令和4年度
道内男女別長寿上位者名簿

男性

(敬称略)

順位	ふりがな 氏名	年齢	生年	市町村名	取材可否	
1	ふじた さだすけ 藤田 定助	109	大正2年	枝幸郡浜頓別町	×	取材対応不可。
2	非公表	108	大正3年	非公表	×	
3	ただまさみ 多田 正實	108	大正3年	日高郡新ひだか町	○	職員が対応。
4	くめたに せいいち 久米谷 清一	107	大正4年	雨竜郡北竜町	×	取材対応不可。
5	非公表	106	大正4年	非公表	×	
6	非公表	106	大正5年	非公表	×	
7	非公表	106	大正5年	非公表	×	
8	非公表	106	大正5年	非公表	×	
9	いしかわ しげる 石川 茂	106	大正5年	砂川市	×	取材対応不可。
10	あずま やすいち 東 安一	106	大正5年	上川郡東神楽町	×	取材対応不可。

女性

順位	ふりがな 氏名	年齢	生年	市町村名	取材可否	
1	非公表	112	明治42年	非公表	×	
2	非公表	112	明治42年	非公表	×	
3	非公表	111	明治44年	非公表	×	
4	非公表	111	明治44年	非公表	×	
5	非公表	110	明治44年	非公表	×	
6	非公表	110	明治45年	非公表	×	
7	わたなべ たけ 渡邊 タケ	110	明治45年	釧路市	×	取材対応不可。
8	いとう はつこ 伊藤 初子	110	明治45年	上川郡美瑛町	○	家族もしくは施設職員が対応。
9	非公表	110	明治45年	非公表	×	
10	まつはら その 松原 ソノ	109	大正2年	旭川市	×	取材対応不可。

※「年齢」は令和4年9月15日現在

夫及び妻のいずれも100歳以上の夫婦の状況

(敬称略)

	夫			妻			市町村	知事祝品等の贈呈状況	取材可否
	氏名 (ふりがな)	生年	年齢	氏名 (ふりがな)	生年	年齢			
1	仲 太袈雄 (なか たけお)	大正 11 年生	100	仲 スミ (なか すみ)	大正 11 年生	99	虻田郡喜茂別町	今年度贈呈	確認中
2	非公表	大正 10 年生	101	非公表	大正 11 年生	99	非公表	今年度贈呈	×
3	非公表	大正 7 年生	104	非公表	大正 12 年生	99	非公表	今年度贈呈	×
4	上田 一美 (うえだ かずみ)	大正 8 年生	103	上田 智代子 (うえだ ちよこ)	大正 11 年生	100	札幌市	今年度贈呈	確認中
5	非公表	大正 9 年生	102	非公表	大正 11 年生	100	非公表	今年度贈呈	×
6	非公表	大正 10 年生	101	非公表	大正 12 年生	99	非公表	今年度贈呈	×
7	非公表	大正 11 年生	100	非公表	大正 12 年生	99	非公表	今年度贈呈	×
8	非公表	大正 11 年生	99	非公表	大正 11 年生	100	非公表	今年度贈呈	×
9	坂野 薫 (さかの かおる)	大正 12 年生	99	坂野 ユリ子 (さかの ゆりこ)	大正 11 年生	100	札幌市	今年度贈呈	確認中
10	妻野 幸定 (つまの とみさだ)	大正 8 年生	103	妻野 はる (つまの はる)	大正 11 年生	100	旭川市	今年度贈呈	○

※1 夫及び妻のいずれも百歳以上の夫婦(大正12年3月31日までに生まれた方)。永住者及び特別永住者も対象に含む。

※2 「年齢」は令和4年9月15日現在(令和4年9月1日現在で存命の方)

地域で話題の高齢者

(敬称略)

市町村	ふりがな 氏名	生年	年齢	性別	話題の具体的な内容	取材可否
安平町	あみだひさの 編田久乃	大正11年	100	男性	北海道マスターズにおいて、94歳で参加した際には、3種目金メダルを獲得し、97歳で参加した際には陸上で最優秀賞を受賞しました。また、今年の6月に行われたマスターズ(千歳市)で砲丸投げで北海道新記録を樹立し優勝、新聞にも掲載されました。 さらに、20年間、安平町社会福祉協議会が実施するリングプル回収運動に貢献し、20年連続で表彰をされています。	○
滝川市	はやゆみ 早弓トシ	大正9年	102	女性	デイサービスに週2～3回通所しており、知り合いが多く話しかけられることも多いです。また、畑仕事が趣味で、家から離れたところにある畑に毎日通っており、数十種類の作物を作っています。	○
津別町	やまもとみねお 山本峯雄	大正11年	100	男性	庭木剪定が得意で、本年3月31日まで人材活用センター役員及び会員として主に剪定作業で活躍し、一人で脚立に上って剪定していました。退会した現在も、自宅や隣人宅の庭木剪定を行っています。	○
鹿追町	きまたきみこ 木俣君み子	大正11年	100	女性	人と交流することや趣味活動を生きがいとしており、現在でも町の高齢者学級や俳句の会などに所属して作品を作りあげています。1人暮らしをされており、毎日生き生きと過ごされています。	○
旭川市	ひしやりょういち 菱谷良一	大正10年	100	男性	治安維持法で道内の美術学生らが弾圧された「生活凶画事件」において、逮捕・投獄された経験を有しています。昨年は100歳を記念した個展を開催しました。	○